

総務経済委員会

公の施設使用料の適正化議案について連合審査会を実施

今期定例会において、総務経済委員会に付託された案件は議案9件となります。今回議案第6号「狭山市公の施設の使用料の適正化に係る関係条例の整備に関する条例」については、関係する委員会として文教厚生委員会及び建設環境委員会と連合で審査が行われました。

連合での議案審査については、駅西口駐車場条例で最大料金の設定が廃止するに至った理由や、堀兼・上赤坂公園の多目的グラウンドの使用料改定の上げ幅が大きい理由等について質疑がなされ慎重に審査を行いました。

その他の議案審査について

刑法等の一部改正により、懲役と禁錮が廃止され拘禁刑の創設に伴う関係条例の整理、市職員の介護両立支援制度等に関する条例の一部改正、窓口の事務手数料の一部改正、市

の自転車駐車場におけるカード式回数券の廃止など条例の一部改正、産業労働センターの条例の一部改正条例、狭山市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正についての審議が行われました。また、当委員会付託分の令和6年度狭山市一般会計補正予算および令和7年度狭山市一般会計予算については、活発な質疑や意見交換がなされ慎重に審査を行いました。



連合審査会のようす

建設環境委員会

入曽駅周辺整備事業の進捗状況について

議案審査について

第1回定例会で、建設環境委員会に付託された「令和7年度一般会計予算」など5件の議案を慎重に審査を行いました。

所管事務調査について

3月4日に、「入曽駅周辺整備事業の進捗状況について」の所管事務調査を行いました。東口広場にアクセスする新たな接続道路は、令和7年1月31日から供用開始され、橋上駅舎と東西自由通路の工事も最終段階にありました。東口広場では車道や歩道の舗装、公園の整備が進み、排水については4ヵ所の雨水浸透貯留槽を設置し、一時的に貯留後、不老川に排水する仕組みを確認しました。

また、西口では駅前広場に雨水浸透貯留槽が設置され、車道や広場、シェルターの整備が進み、県道から西口への接続道路整備は、

今後詳細設計や関係者との協議が進められる予定です。今まで利用していた旧駅舎は今年度中に解体予定となっています。

3月27日に開催されたまちびらき記念式典を経て、新たな入曽駅が利用開始となり、地域の新たな拠点が誕生しました。今後も安全で快適な駅周辺環境の整備を注視してまいります。



入曽駅周辺整備事業の現地視察のようす